

平成 29 年度
自己評価・学校関係者評価（島田北幼稚園）

教育目標	こころおおきくなあれ 個性を伸ばし感性を豊かに育む 挨拶や感謝の気持ちを感じ表現できる、基本的な生活習慣を身に付ける（人間形成の基礎）
------	---

※自己評価は 4 段階評定 自己総合評価及び学校関係者評価は ABC 評価にて評定

1. 教育目標について

評価項目	自己評価		学校関係者評価	
	評価	総合評価	評価	評価理由
教育目標を理解し子ども達に指導することができた。	3	B	A	挨拶が出来るようにとの指導目標をはじめ、生活習慣への指導目標は、園全体で意識した指導が行われ、一定の成果があります。又、子ども達に対する個々の観察が行き届き、明るく元気な子どもの育成に努力している成果が見られます。
子ども達が元気に挨拶が出来るようあらゆる場面で指導した。	4			
明るく元気な子どもの育成に努めた。	4			
子ども達一人一人の特徴を観察し尊重することができた。	3			
毎日の活動で社会的な生活習慣を身に付ける為の指導は十分に行った。	3			

2. 教育計画について

指導計画作成にあたり、子どもの成長状況を把握し配慮している。	3	C	B	計画内容は、多くの体験を重視した活動を盛り込み実施すべく考慮されていますが、過去の計画に依存する傾向が伺えます。教師の経験年数に左右されることなく意見を取り入れ、求められる教育内容へ順応性を高め対応されることを望みます。
指導計画作成には、園の教育方針が生かされている。	3			
指導計画の内容は、過去の計画に左右されず現実にマッチしている。	3			
指導計画には、教育内容に対する自身の考えを十分盛り込んで作成した。	3			
行事等の計画とその運営は適切であった。	3			
計画の変更は、状況により随時行えるよう順応性を考慮している。	3			

3. 教育活動について

子ども達に多くの体験をさせる為の工夫は十分に行った。	3	B	B	子ども達一人一人の個性に配慮した活動を行ない、自主性を重んじた指導は評価できます。楽しく生活できる幼稚園環境への配慮は、教職員の努力も見られます。事前準備を十分に行い、幼児期に行うべき教育内容を吟味し積極的な活動を期待します。
生活習慣の指導について、一人一人を観察し対応している。	4			
子どもの自主性に配慮し、押付の指導は行わない。	3			
子ども達の発達状況を把握している。	4			
子ども達が興味をもてるような活動内容を常に考え実践している。	4			
教育効果を高める為の事前準備は万全である。	3			

4. 保健・安全について

子どもの視診は、登園時及び降園時に必ず行っている。	3	B	A	安全管理に対する環境整備には、問題を感じません。又、生活習慣を中心とする具体的な指導は、各場面で行われ、一定の効果が見られます。今後共一層効果を高めるよう継続されたい。一方で、危機管理に対する事前対応として、マニュアル等を参考に全員の認識を定期的に確認されたい
危険回避の為に危険個所の把握に努めている。	3			
安全管理について、年齢に応じた言葉や方法で指導を行った。	4			
うがい・手洗い等の基本的な生活習慣の習慣化が図れた。	4			
万一に備え、事故発生時の対応を確認している。	3			
自らも体調管理には十分注意している。	4			

5. 学級経営について

子どもの気持ちを理解し十分に遊びに係わった。いっしょに遊んだ	4	B	B	子ども中心の学級運営に努める姿が伺えます。楽しい幼稚園を念頭に、教育機関としての機能を意識した指導を進めたい。一人一人の個性に配慮し積極的に接することで、一層の教育効果向上を願います。教師としての自覚と品格向上にも期待します。
クラスをまとめ全員が仲良く楽しく生活できるよう工夫している。	3			
子どもの気持ちに十分配慮し個人を尊重した指導を行っている。	3			
子ども達とのスキンシップは、一人一人全員に十分行っている。	3			
子どもの話をしっかり聞くよう心がけ実行している。	3			
教師としての品格を心がけた言葉や態度で子ども達に接している。	3			

6. 研修について

研修には常に自らのテーマを持って積極的に参加している。	3	C	B	日々の多忙な活動に追われ、自らの目標について、考えることが希薄のように思います。より良い教育内容構築と教師としての技術向上の為に、方向性を見失うことなく自己研鑽されることを望みます。
研修に参加するのは楽しい。	3			
自らが進んで研修会を選択し参加することで自己研鑽に努めた。	2			
研修で得た内容が毎日の教育活動及び私生活に生かされた。	3			
今後研究したい課題やテーマがある。	3			

7. 保護者・地域との関りについて

子どもの成長について保護者との連携は十分に行っている。	3	B	B	保護者との関係を重視した考え方が定着しているように感じます。責任感ある行動を意識していることも見られます。今後とも、連絡を密に保護者と連携した指導に心掛けることを願います。地域との関わりについて、評価に個人差があるようですが、未就園児への幼稚園解放等一定の成果があると考えます
担当するクラスの保護者との意思の疎通が十分に図れている。	3			
保護者のクレーム・相談等には園を代表する意識で誠実に対応している。	3			
現在の園と地域との関りは十分だと思う。	3			
地域の主催する行事には積極的に参加している。	2			
「キッズ・くらぶ」の内容は保護者ニーズに即したものであった。	3			

8. その他

自らが求める教師像に向かって努力した。	3	B	B	組織の一員として自覚し、責任ある行動が認められます。教師としての目標を持ち、勤務年数が進むにつれ発生しやすくなるマンネリ化を注意した活動に心がけ、求められる教職員としての姿に期待します。子ども達は勿論、保護者に対しても手本となる教師でありたいと考えます。
島田南学園（組織）の一員として協働することができた。	4			
私生活を含め常に教師としての自覚と責任を意識している。	4			
職務のマンネリ化防止に努めている。	3			
子どもに要求することは自らも実行している。	4			
備品・消耗品等の効率よい使用を考えて実行している。	3			

平成 29 年 3 月 15 日

当委員会は、提出された自己評価及び総合評価表等を基に 3 月 10 日に評価を行い、上記の通り報告致します。

学校法人 島田南学園 学校関係者評価委員会
委員長 永岡 儀男 